

## 地震地帯断層西岸湖びわ に係る防災対策等について

保木 利一議員



当地域には地震に係る活断層があり、巨大地震発生の可能性が高いと言われるが、その調査や防災対策について質問する。

**問** 断層（花折含む）より200メートル以内にある公共建造物の名称と、その建物は震度7の地震に耐えられるか。

**答** 総務部長

今津支所や朽木支所など約20の公共施設があり、耐震化の必要な建物は計画的に工事を進めます。

**問** 一般家庭の建造物や、道路橋梁等の耐震調査の計画はあるか。

**答** 総務部長

一般家庭の耐震診断は、17年度85戸を計画しています。耐震仕様となっていない平成7年以前の15メートル以

上の橋梁については、関係機関と協議してまいります。

**問** 市の防災計画を何時頃作り、市民への衆知・指導等の予定は。

また、断層位置を示した詳細地図や、災害（水害含む）を予測した防災マップを配布し、市民の認識・理解を深める予定は。

**答** 総務部長

市の防災計画は17年度に策定し、市民の皆様には積極的に情報提供を行い防災意識の高揚を図ります。

## 防犯灯の整備・増設について

小川 庄三議員



**問** 市民の皆様の要望で特に多いのが、「暗がりの道路を解消して欲しい」ということである。そこで、防犯対策の一環としての防犯灯整備・増設について伺いたい。市内を見ても、字と字の間とみると、字と字の間となる集落間の道路は極めて暗く、防犯や安全面から考えても「これで良いのか？」と思う箇所が数多くある。また、道路や公園、公共施設などのまちづくり

に於いても死角を無くし、犯罪が発生しにくい

小川 庄三議員

いまちづくりを進める事も大変重要である。犯罪・事故等を防止するための安全環境整備について防犯灯の増設及び点検をどのように考えるのか。

**答** 総務部長

防犯灯については、市と各地区で設置をしています。市が設置、管理をいたしますのは、駅周辺や地区と地区をつなぐ道路で防犯上必要な場所につい

て、優先度や均衡を勘案し整備を進めます。また、各区や自治会で設置、管理いただく、地区内の防犯灯については、新設経費の2分の1を補助し、整備を進めていただきます。

